

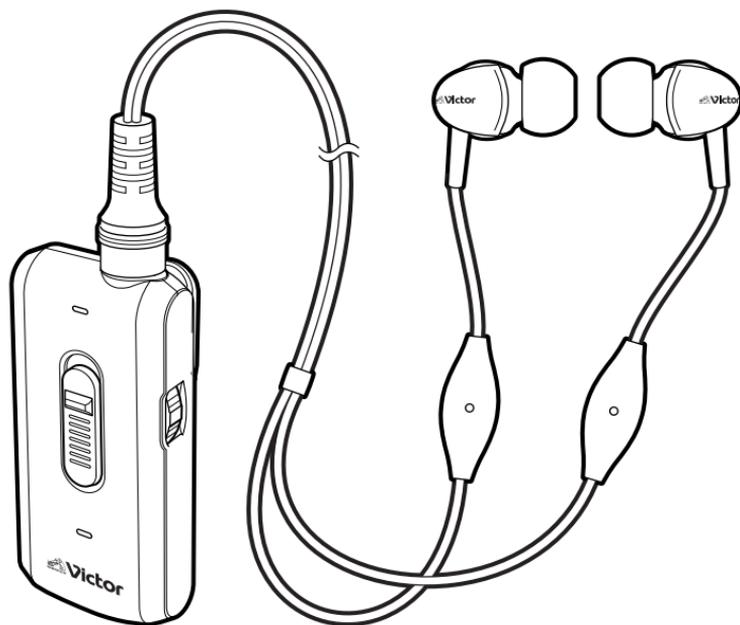


Victor

取扱説明書

ボイスレシーバー

型名 EH-A500



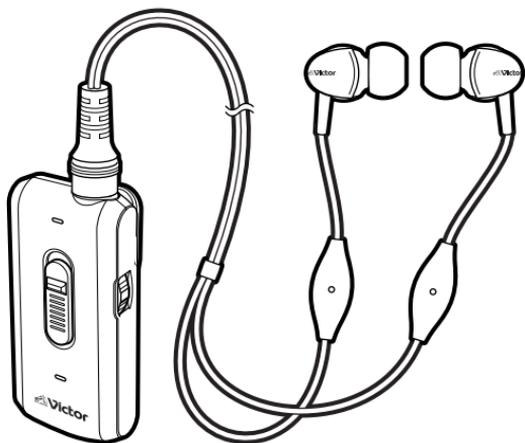
お買い上げいただきありがとうございます。

⚠️ ご使用前に

この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。

特長



突然の大きな音から耳を保護します。

衝撃音(ドアがしまる、床に物が落ちる、食器がぶつかるなどの音)を低減します。

左右の音量バランスを調整することができます。(→ 12ページ)

電池の交換時期を電池交換ランプでお知らせします。(→ 10ページ)

やわらかなシリコンボディ内の空気(エア)層により耳に快適にフィットします。

イヤピースは耳穴の大きさに合わせて、XS/S/M/Lの4種類のサイズからえらべます。(→ 12ページ)

※本製品は医療機器ではありません。

目次

はじめに

特長.....	2
安全上のご注意.....	4
使用上のご注意.....	6

準備

付属品を確認する.....	8
各部の名称とはたらき.....	9
電池を入れる.....	10
イヤホンコードをつなぐ.....	10

使いかた

ボイスレシーバーを使う.....	11
イヤピースのサイズを変更する.....	12
左右の音量バランスを調整する.....	12

参考

故障かな…？.....	13
仕様.....	14
保証とアフターサービス.....	14

安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくための表示について

本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全に正しくお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



記号は禁止の行為であることを告げるものです。記号の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は行為の指示を告げるものです。



記号は注意(警告を含む)が必要であることを告げるものです。

警告

幼児、子供の手の届く場所に放置しない



- ・ 誤ってイヤホンコードやストラップを首に巻き付け、窒息を起こす原因となります。
- ・ 誤って電池やイヤピース、調整用ドライバーを飲み込む恐れがあります。

⚠警告(つづき)

運転中や歩行中は使用しない



- 次のような場合には絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
 - 自転車やバイク、自動車などの運転中
 - 歩行中および踏切や横断歩道、駅のホームなどにいるとき

分解・改造しない



- 故障、火災・感電の原因となります。

⚠注意

本機を使用するときは、音量を上げすぎない



- 耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて使用すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。

水をかけたりぬらしたりしない



- 機器を水がかかる場所(風呂場や台所など)で使用すると、内部に水が入り、火災や故障の原因となることがあります。

イヤホンコードを本体に巻きつけたり、強く引っ張るなどの無理な力を加えたりしない



- コードが断線し、音が聞こえなくなるなどの不具合が発生することがあります。

安全上のご注意(つづき)

電池の取り扱いに注意する



電池の取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災・けがや周囲を汚す原因となることがあります。次のことに注意してください。

- 指定以外の電池を使用しない
- 電池のプラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れる
- 電池を加熱、分解、ショートさせたり、火や水の中へ投入しない
- 乾電池は充電しない
- 長期間使わないときは、電池を取り出しておく
- 電池を小さなお子様の手の届く所に置かない

もし、電池が液もれをしてしまったときは、電池ケースについた液をよく拭きとってください。万一、もれた液体が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

使い終わった電池は、自治体の指示に従って廃棄してください。

使用上のご注意

本体およびイヤホンコードのご使用について

- 本体の電源を「入」にする前に音量を「0」にしてからご使用ください。(→ 11ページ)
- 大音量がマイクから入ると音がひずむ場合がありますのでご注意ください。
- 本機の近くで携帯電話などをお使いの場合、ノイズが入ることがあります。
- 乾燥した場所では、静電気により耳に刺激を感じることがあります。
- 本体が汚れた場合は、柔らかい布で乾ふきしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤などでふきとってください。シンナーやベンジンなどは絶対に使わないでください。
- イヤホンコードは本機専用です。他の機器に使用したり、専用以外のイヤホンコードを本機に接続しないでください。

使用上のご注意(つづき)

本体の置き場所について

次のような場所には置かないでください。変形や変色、故障の原因となることがあります。

- ・ 窓を閉めきった自動車の中(とくに夏期)
- ・ 風呂場など湿気の多いところ、ホコリの多いところ
- ・ 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く

落としたり強い衝撃を加えないでください

破損や故障の原因になることがあります。

汗や水に濡れた手で操作しないでください

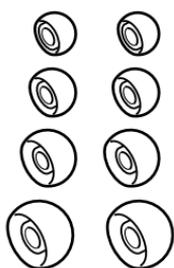
感電や電子回路のショート、腐食の原因となることがあります。身につけて使用する場合、汗などの水分が内部に入らないようにしてください。

イヤープースのご使用について

- ・ イヤープースが使用中にはずれて耳の中に残ってしまった場合は、耳に損傷を与える可能性がありますので、自ら摘出は行わず、ただちに医師の診察を受けてください。
- ・ イヤープースが確実に取り付けられていないと使用中にはずれて耳の中に残る場合があります。ご使用前には必ずイヤープースが確実に取り付けられていることをご確認ください。
- ・ イヤープースに汚れが付くと音質に悪い影響を与えます。イヤープースが汚れた場合は、本体からはずして薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水分をふき取ってからご使用ください。
- ・ イヤープースは消耗品のため、通常の使用や保存の状態でも、経年変化で劣化します。劣化によりイヤープースがはずれやすくなり、使用中に耳の中ではずれて残る場合があります。劣化が見られた場合は交換イヤープース別売のEP-FX2XS/EP-FX2S/EP-FX2M/EP-FX2Lをお使いください。
- ・ イヤホンなどが直接触れる耳や肌などに異常を感じたら使用を中止してください。使用を続けると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

付属品を確認する

お使いになる前に付属品をご確認ください。不足しているものがありましたら、お買い上げいただいた販売店にご連絡ください。



イヤピース
(XS/S/M/L
サイズ各2個)

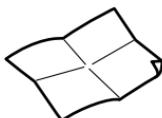
・お買い上げ時は
Mサイズがイヤ
ホンに装着され
ています。



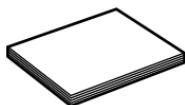
専用ポーチ



調整用
ドライバー



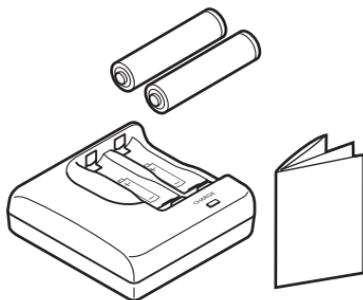
簡単操作ガイド



取扱説明書
(本書)



保証書

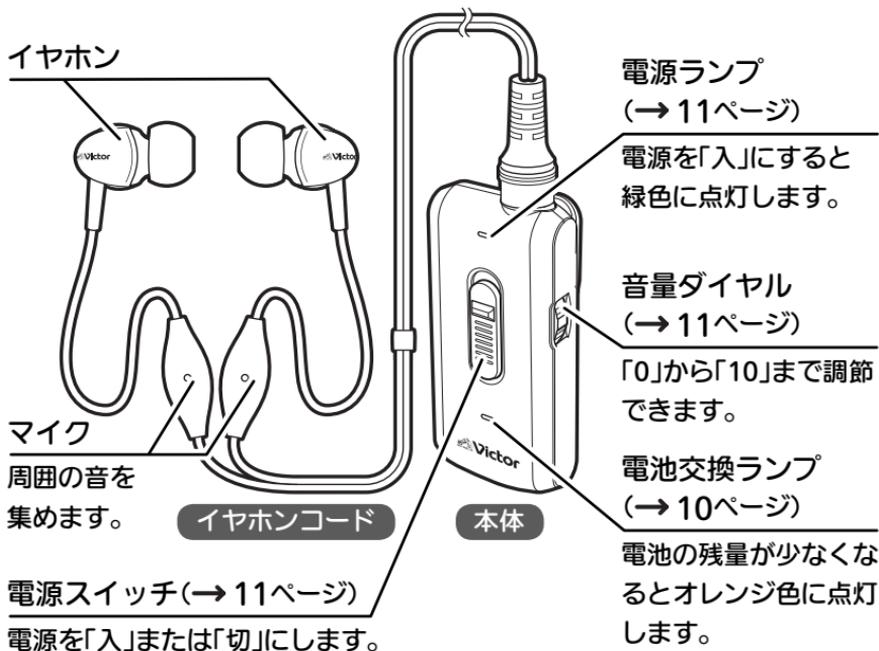


- ・単4形充電式ニッケル水素電池 (2本)
- ・充電器
- ・充電電池・充電器用取扱説明書

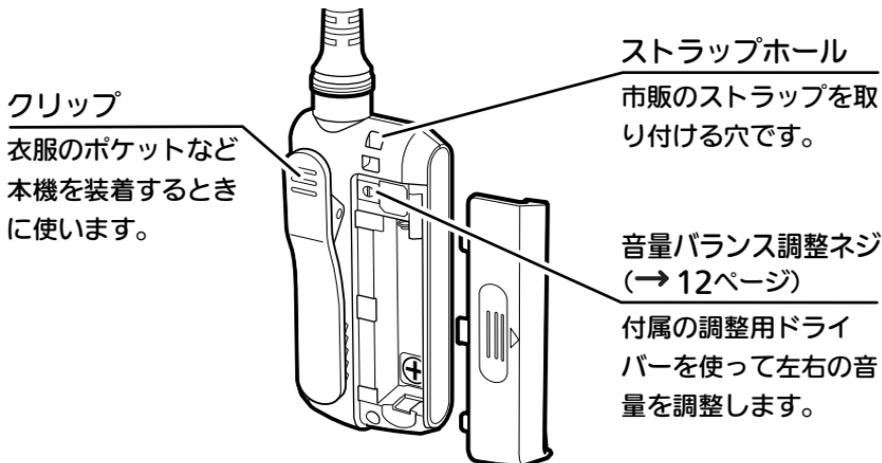
充電電池・充電器の使いかたについては、充電器に添付の取扱説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき

正面



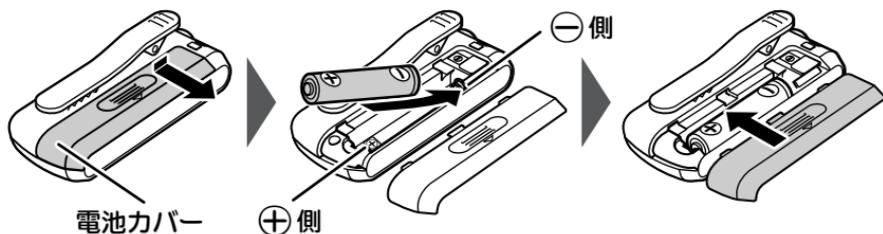
背面



電池を入れる

付属の単4形充電式ニッケル水素電池を1本使います(1本は予備です)。単4形アルカリ乾電池もご利用になれます。(乾電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。)

- 電池を入れるときは、あらかじめ電源が「切」になっていることをご確認ください。



本体内部の⊕表示に合わせて正しく入れてください。

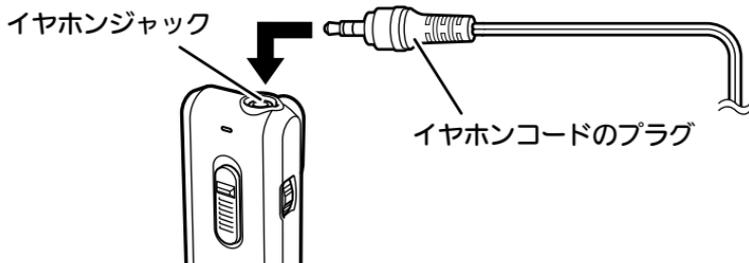
電池交換について

- 電池の残量が少なくなると、電源が「入」のときに電池交換ランプがオレンジ色に点灯します(→ 9ページ)。電源を「切」にしてから充電済みの電池または新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。
- 充電電池の充電方法については、充電器に添付の取扱説明書をご覧ください。

イヤホンコードをつなぐ

電源を「切」にしてから、イヤホンコードのプラグをイヤホンジャックの奥まで差し込んでください。

- 同梱の専用イヤホンコード以外は接続しないでください。



ボイスレシーバーを使う

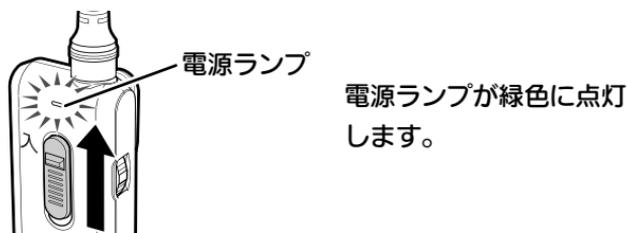
1 音量ダイヤルを回して、音量を「0」にする



2 左右を確認の上、両方のイヤホンを入る



3 電源スイッチを上げて、電源を「入」にする



4 音量ダイヤルを回して、音量を調節する



- ・「0」(最小)から「10」(最大)まで調節できます。
- ・「ピー」という音(ハウリング)がしたら音量を下げてください。
- ・はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げてください。

使い終わったら、電源を「切」にしてください。

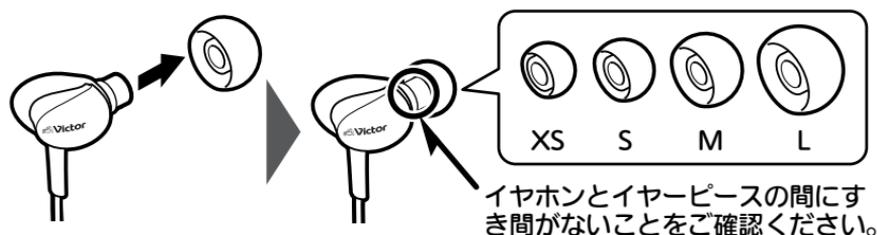
イヤピースのサイズを変更する

イヤピースは、お買い上げ時にはMサイズが装着されています。
サイズが合わない、または聞き取りにくい場合には、イヤピースのサイズを変更してください。XS/S/M/Lの4種類のサイズから最適なイヤピースをお選びいただけます。

イヤピースの交換方法

手前に引っ張るとはずれます。取り付けるときは、図のようにイヤホンとの間にすき間ができないように確実に押し込んでください。

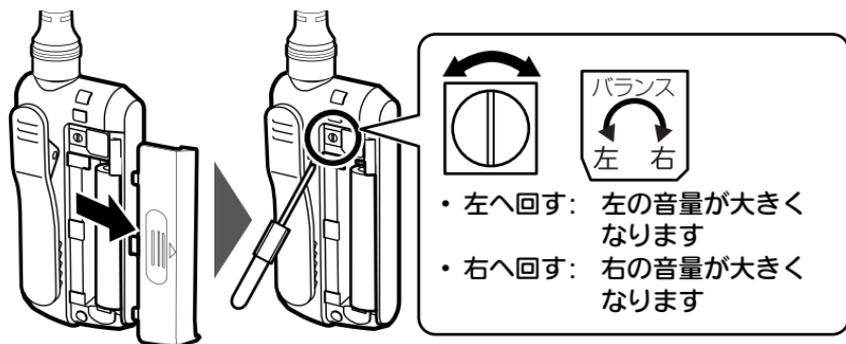
- イヤピース本体を傷つけないようご注意ください。
- イヤピースが確実に取り付けられていないと使用中にはずれて耳の中に残る場合があります。交換後は必ずイヤピースが確実に取り付けられていることをご確認ください。



左右の音量バランスを調整する

付属の調整用ドライバーで、左右の音量を調整することができます。

- 出荷時は、左右同じ音量に設定されています。



故障かな…？

故障かな？と思ったら、修理のご相談をする前に、もう一度下記の内容をご確認ください。

症状	対処	ページ
電源が入らない	• 充電済みの電池または新しい電池に交換する	10
音が出ない	• 音量ダイヤルを調節する • イヤホンコードをしっかりと差し込む • 充電済みの電池または新しい電池に交換する	11 10 10
音質に違和感がある、または音量が小さい	• イヤホンを両方の耳にきちんと入れる • イヤーピースのサイズを変更する	11 12
音が途切れる	• 充電済みの電池または新しい電池に交換する	10
音がひずむ	• 音量を下げる	11
「ピー」という音(ハウリング)がする	• 音量を下げる • マイクをイヤホンからはなす	11 -
片方の音が聞こえない	• 音量バランスを調整する	12

- ビクターホームページ(<http://www.victor.co.jp/>)から最新の製品Q&A情報をご覧ください。

仕様

マイク方式	エレクトレットコンデンサマイク
マイク指向特性	全指向性
ドライバー	φ8.5mmネオジウムドライバーユニット
周波数帯域	400 Hz～4,000 Hz
最大音響利得	40 dB
使用電池	単4形充電式ニッケル水素電池(付属)または 単4形アルカリ乾電池1本
電池持続時間	約65時間(充電式ニッケル水素電池、連続使用時) 約100時間(アルカリ乾電池、連続使用時) ・使用条件によって変わります
コード長	約1.0m
外形寸法(本体)	幅31.0mm×高さ71.0mm×厚さ13.9mm (突起部含まず)
質量(本体)	約19g(イヤホンコード、電池含まず)
付属品	充電器、充電式ニッケル水素電池×2本、 専用ポーチ、イヤピース XS/S/M/L 各2個、調整用ドライバー

※ 本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

保証書は必ずお受け取りください

この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間について

保証期間はお買い上げ日より1年間です。保証書の規定に従って、お買い上げ販売店にて修理させていただきます。その他詳細は保証書をご覧ください。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。
転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、
下記の窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
お客様ご相談センター

 **0120-2828-17**

携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は

電話(045)450-8950

FAX(045)450-2275

〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

日本ビクター株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

充電機・充電器に関するお問い合わせは、充電機の取扱説明書に記載されている、三洋電機株式会社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。

ビクターホームページ <http://www.victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社

〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12